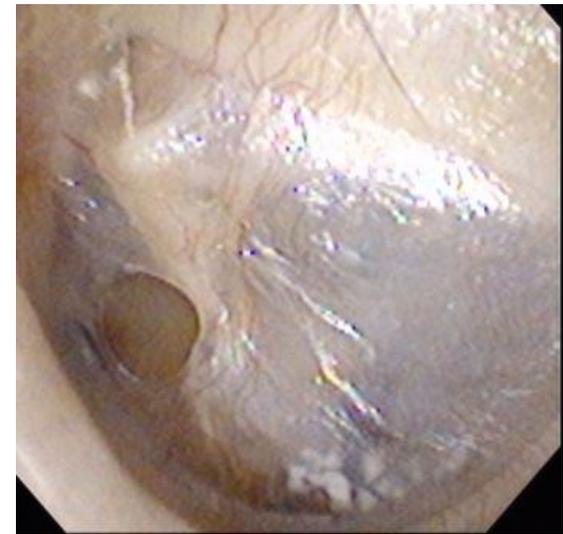


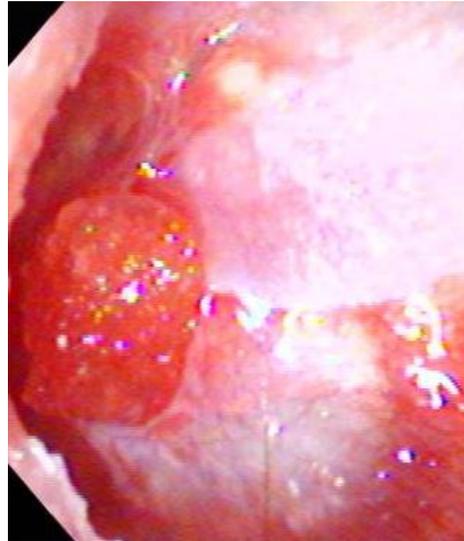
51. 女性 44歳



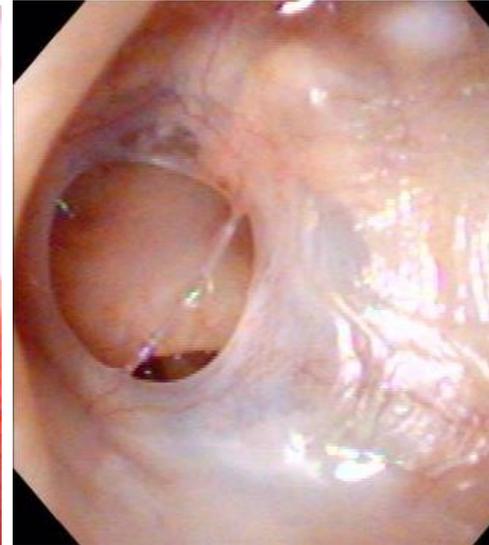
再生前1：鼓膜チューブ留置の後に、永久穿孔が残りしました。



再生前2：耳漏が続くようになり、鼓膜炎がなかなか治らず手術を決定。



術中所見：スポンジをここまで盛り込みましたが、術後感染で耳漏が続き流れてしまいました。



1回目の術後所見：こんなに大きな穿孔になってしまいました。

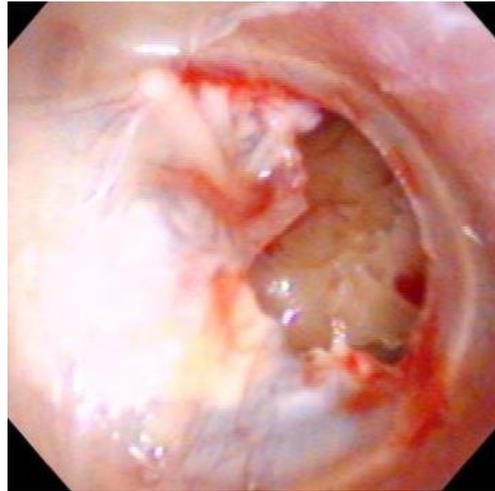


2回目の術後46日目：今回も術後感染は起こりましたが何とか乗り切りました。

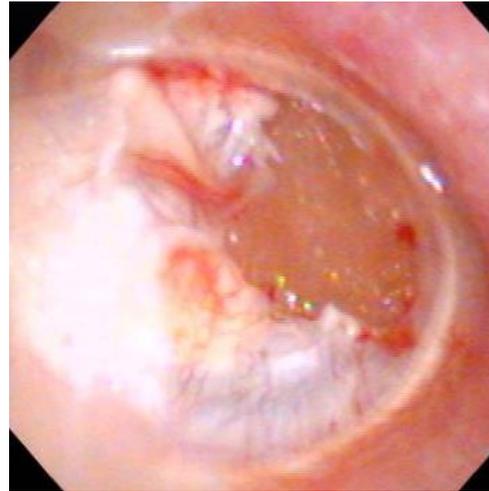
52. 女性 74歳



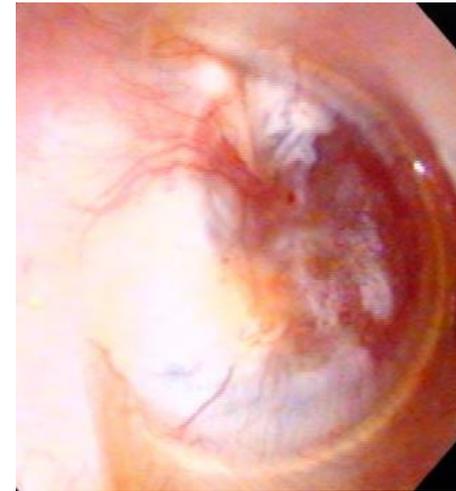
再生前：穿孔は大きくありませんが石灰化が広範囲におよんでいます。



術中：本来は石灰化をすべて切除してから再生をかけた方がいいのですが、鼓膜がなくなってしまうので、ここまでtrimmingして後ろは残します。



術中：再生液をたっぷり吸わせたゼラチンスポンジを敷き込みます。



術後13日目：上皮細胞が石灰化の近くにも現れ、1回で成功の予感が、、



術後47日目：運よく1回で閉鎖することができました。

コメント：クリニックで行う手術においては、術前よりも穿孔が大きくなり、聴こえが悪化するとご本人が不安になります。そして2回目の手術を躊躇されることも想定しておかなければなりません。そこで、後ろ側の石灰化はあえて取り払わず、前側が再生してからやればよい、と考えました。このケースはそうした術前の予想に反して1回で閉鎖したことになります。

53. 男性 78歳



再生前：鼓膜チューブ留置中



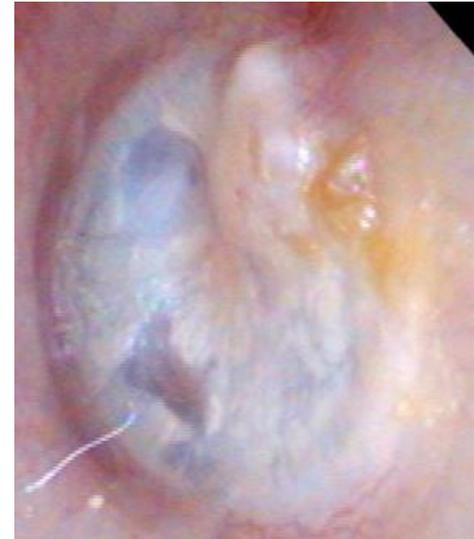
再生前：チューブが自然に抜けた後、鼓膜が閉じ切らずゆっくり耳漏が続くようになりました。



再生前：耳漏は一度止まっても再発して、量も多くなってきました。痒みが辛くこの頃から手術を検討するようになりました。



再生前：耳漏が繰り返されるうちに穿孔が大きくなってきたため手術で一度閉じることになりました。

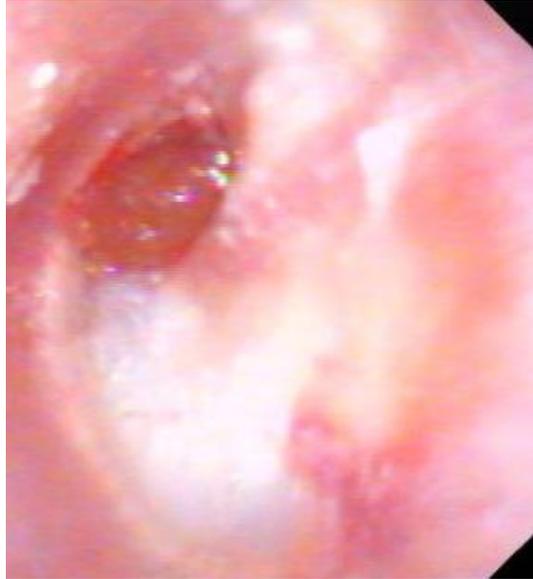


術後1年4カ月目：術前にツチ骨の後ろの部分に鼓膜炎が生じこの部位からの耳漏がまだに続いており定期followを続けていますが、痒みはなくなっています。

54. 男性 76歳



再生前



術中所見：穿孔縁のtrimmingの後、ゼラチンスポンジを敷き込みました。



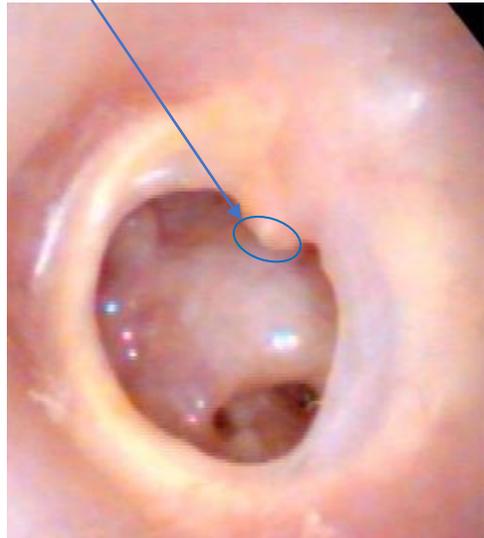
術後15日目：ほぼ閉じましたが、まだ上皮化していません。



術後47日目：しっかり閉じました。

55. 女性 79歳

通常ツチ骨柄はもっと長いです。



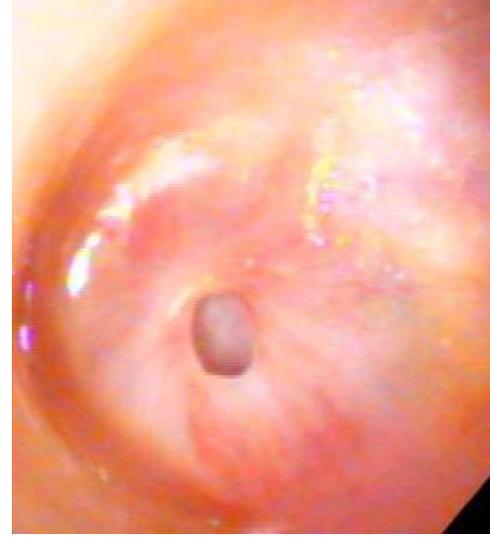
再生前：ツチ骨柄は短くなっており、耳漏が長期間続いたため溶けてしまっていることがわかります。これまでも各所の耳鼻咽喉科で手術を勧められましたが全身麻酔に抵抗感があり逡巡されてきました。



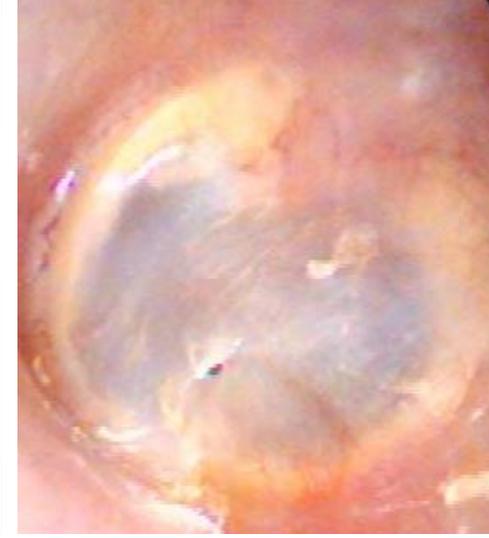
術中：しっかり全周 trimming します。



術後15日目：術後感染に悩まされ、頻回にケアを。

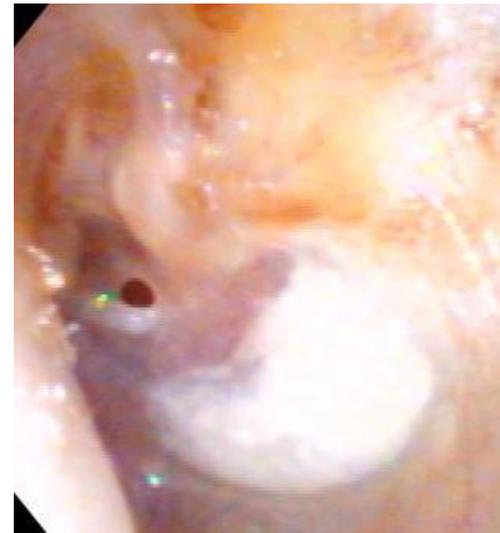
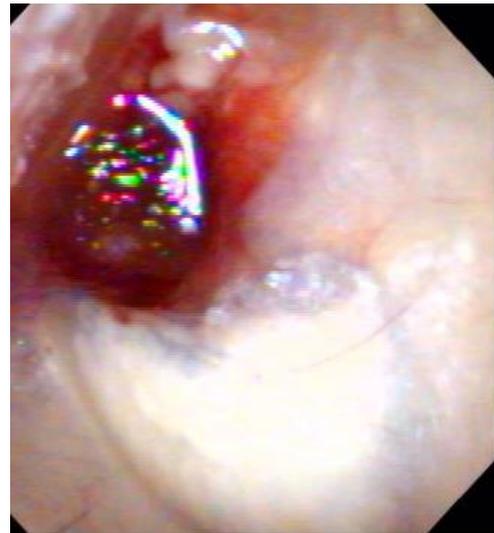


術後19日目：術後感染をなんとか乗り切りました。



術後2年2カ月：穿孔は閉じることもあり、また開くこともありますが、その後耳漏が出ることはありません。

56. 女性 67歳



再生前：幼少期から中耳炎を繰り返しており石灰化が広範囲に及んでいます。幸いなことに穿孔縁周囲には石灰化はありません。

術中所見：ゼラチンスポンジを十分敷き込みます。

術中所見：さらにトラフェルミン液を追加します。

術後28日目：ゆっくり鼓膜が閉じてきている様子がわかります。

術後78日目：鼓膜は閉じましたが、陥没が目立ちます。この後耳管通気を続け、耳抜きができるようになるまでfollowを続けます。

57. 女性 74歳



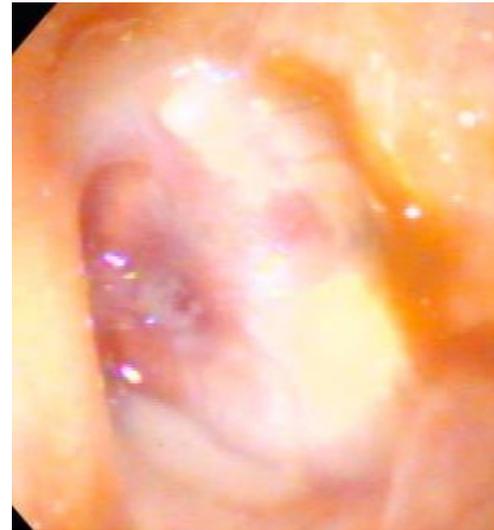
再生前：耳漏が繰り返されるようになり手術を選択。



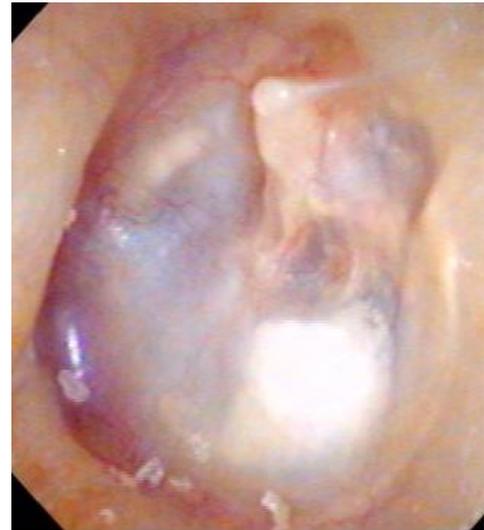
術中所見：穿孔縁を全周にわたりtrimming。出血していますが、血流がよいと出血しますが、出血は閉鎖するにあたり不利な条件ではありません。



術中所見：血液中にも再生する因子は含まれていますが、濃度が違います。トラフェルミン液をたっぷり吸ったスポンジを入れることが大切です。



術後26日目：術後感染が生じましたが排泄液を丁寧に取り除きつつ抗生剤投与で乗り切ります。



術後11カ月目：耳管機能が十分でないためfollowを続けています。

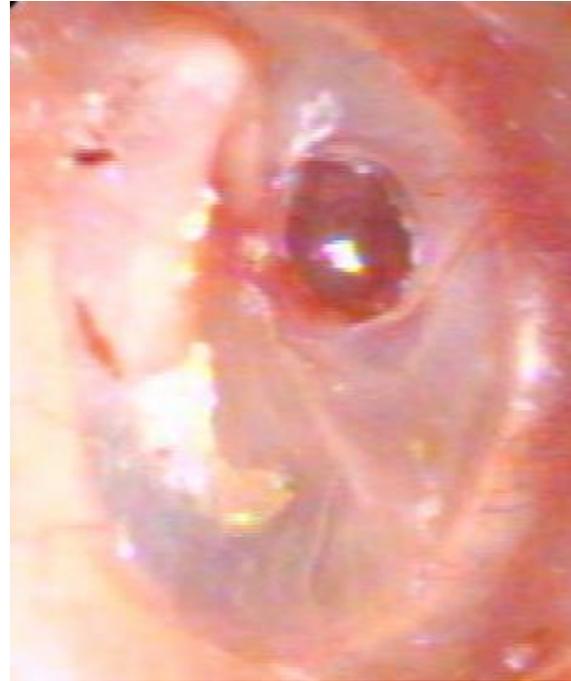
58. 女性 82歳



再生前



パッチテスト：鼓膜が閉じたらどのくらい聴力が改善するか、あらかじめ確認しておきます。



術後42日目：鼓膜が閉鎖しましたが、鼓室内圧が低いため閉じた部位が陥没しています。



術後約7カ月目：閉鎖部位は鼓膜が薄い印象です。

59. 男性 18歳

鼓室内にはこれよりたくさんのゼラチンスポンジを入れてあります。

ここが少し陥没しています。

再生したのはここです。



再生前：幼少期から鼓膜チューブ留置を続けてきた鼓膜に穿孔が残り、炎症で耳漏が続いたため手術を決意。

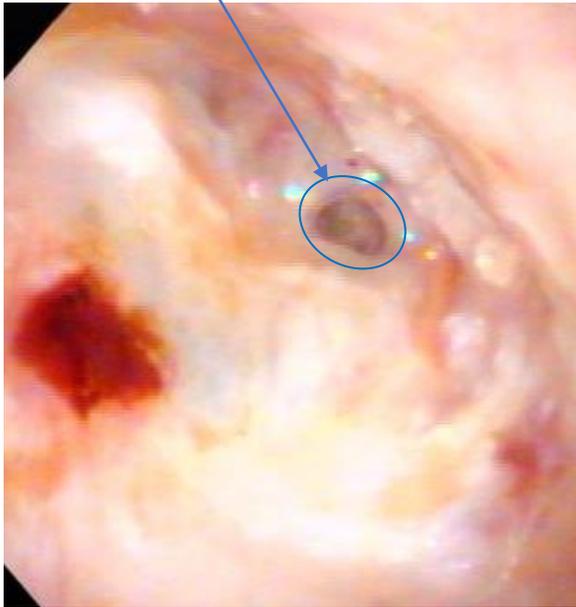
術中所見：trimming の後、ゼラチンスポンジを十分敷き込みます。

術後34日目：再生した部分は少し陥没しています。

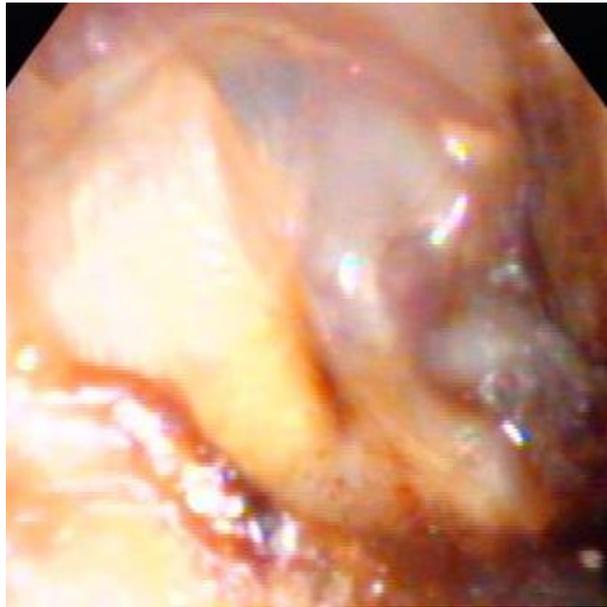
術後8カ月目：陥没は回復し、鼓室内圧も正常です。

60. 男性 81歳

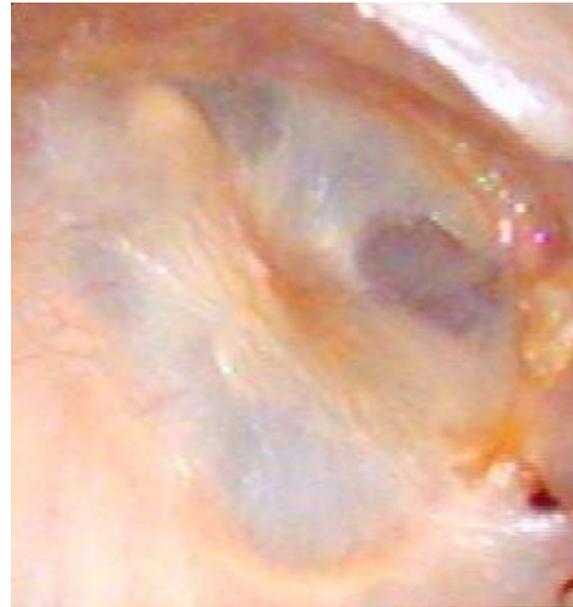
穿孔はここです。



再生前：穿孔は小さいですが、耳漏を頻繁に繰り返すようになり手術を決意。



術後42日目：耳漏に悩まされつつも再生が進み、穿孔の閉鎖を確認。



術後約8カ月：再生した部分は周囲よりやや薄い印象です。



術後約11カ月：すっかりdry earになりました。